

桂川だより

30年度
後期学校評価特別号
京都市立桂川小学校
校長 小泉 賢明

第2回子ども育みアンケートより

日頃は、本校の学校教育にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。1月に実施いたしました第2回子ども育みアンケートの結果をお知らせいたします。

京都市の学校教育の重点、及び、本校の学校教育目標に照らし合わせた項目を設定し、「保護者」「児童」「教職員」それぞれの自己評価という形でのアンケートです。この結果・考察を生かし、教職員一同、今後の教育活動をより充実したものにしていきたいと考えています。今後ともご協力、よろしくお願ひいたします。

～大好き桂川校～		めざす子ども像
学校教育目標 「みんなと高まり合い 学びつづける子」		
か	かんしゃする子	
つ	つよい心と体の子	
ら	らしさを認め合う子	
が	学習に進んで取り組む子	
わ	わかるように伝え合う子	



アンケート結果の概要

- ここ数年、1回目より2回目の評価が下がる項目が多かったですが、今年度は評価の上がった項目が多く、全体的に良好な状況です。
- 児童の評価については、「決まりや約束を守り楽しく生活する」が大きく上がったのと反対に「読書」については、大きく下がっています。
- 保護者の評価については、上がり下がりはあるものの大きな変化はなかったです。
- 教職員の評価は、3者の中ではスコア自体は一番低いものの、大きく上がっている項目が多いという結果でした。その中で、大きく下がったのは「読書」でした。
- 今年度は学校全体が落ち着いて色々な取組を進めていたこともあり、その結果の表れであると考えます。ただ、年来の課題である「読書」の項目が改善しないことは看過できません。週に1回は学校図書館に図書の返却貸出に行く、手元に読みかけの本を常備しておく、「読書ノート」に記録し100冊読書（高学年は5000ページ）をめざす、などの取組を行ってきましたが、全学年で徹底して取り組むことができませんでした。今年度から第2図書館を設置し、環境を整えてきましたが、気軽に足が向くような工夫が必要だと考えます。家庭と連携を取りながら進めていけるような取組も考えていきたいです。

アンケート結果集計表

質問ごとの回答の平均値を最高7点のスコアで表示した表です。めざす子ども像（か・つ・ら・が・わ）ごとにまとめました。太字は評価の高かった項目、色つきは今年度第1回よりスコアの上がった項目です。

	質問項目	児童		保護者		教職員		今年度第1回	今回
		今年度第1回	今回	今年度第1回	今回	今年度第1回	今回		
かんしゃする子	がっこは たのしい	6.1	6.2	わが子が楽しく通学できるよう、学校での楽しかったことを中心に家庭で話題にしている。	5.4	5.4	全ての子どもが、楽しく学校生活を送れるよう環境づくりをしている。	5.1	5.4
	げんきに あいさつをしてい る	5.6	5.5	家族間でもあいさつをするよう心がけている。	5.8	5.9	子どもが、元気にあいさつできるよう、自ら気持ちのよいあいさつを心がけている。	5.8	5.6
つよい心と体の子	はやね・はやおきをしまい にち あさごはんをたべ いる	5.6	5.6	わが子が、早寝・早起きをし、毎日朝ごはんを食べるようしている。	5.6	5.5	子どもに、早寝・早起き・朝ごはんなどの基本的な生活習慣が身につくような働きかけをしている。	4.9	5.1
	きまりや やくそくをまもってた のしく せいかつしている	5.8	6.1	わが子に決まりや約束を守ることの大切さを話している。	5.7	5.8	子どもが、決まりや約束を守つて生活できるよう、桂川スタンダードの実践を進めている。	5.3	5.2
らしさうを認め	よいことか わるいことかを かんがえ よいとおもうことを している	5.8	5.9	わが子が、できるだけ自分で考えて正しく判断し行動できるよう働きかけている。	5.2	5.3	子どもが、自分で考え、正しく判断し行動できるよう支援している。	5.4	5.4
	ともだちを たいせつにしな かよくしている	6.4	6.5	わが子が友達を大切に仲よくするよう働きかけている。	5.8	5.8	互いに思いやり、支え合う学級づくりができる。	5.2	5.3
がんばる子	ともだちの よいところをみ つけられる	5.6	5.6	子どものよさを認め、ほめている。	5.2	5.3	子どものよさを積極的に見つけ、ほめている。	5.1	5.6
	じゅぎょうは よくわかる	5.8	5.9	わが子が学習を理解できるよう支援している。	4.9	4.9	できる わかる授業の工夫と実践を日々行っている。	5.1	5.4
がんばる子	まいにち(15分ん×がくねん)いじょうのじかん かてい がくしゅうをしている	5.2	5.1	わが子に、(15分×学年以上の時間)家庭学習する習慣がつくよう働きかけている。	4.4	4.4	子どもが、進んで家庭学習に取り組むような課題を工夫して与えている。	5	4.9
	ほんを よくよんでいる	5.5	5.2	わが子が本をよく読むように勧めている。	4.4	4.4	子どもに、読書習慣が身につくよう、読書指導をしている。	4.9	4.6
わいわいする子	じゅぎょううちゅう じぶんのかんがえを すすんで はなし たり かいたりしている	5.2	5.2	わが子が授業中、進んで話したり書いたりするよう励ましている。	4.6	4.6	子どもが、自分の思いや考えを進んで話したり書いたりできる場を設定している。	5.4	5.6
				HPやお便りを見て、学校の様子や教育方針をわかっている。	4.9	4.8	HPや通信で、学校の様子や教育方針を保護者に伝えている。	4.9	5.2
				学校や地域の行事にできる範囲で参加するようにしている。	4.8	4.7	保護者や地域の方々と交流を深め、できる範囲で地域行事に参加している。	4.4	4.6



自由記述欄にお寄せいただいたご意見の中から主なものを掲載いたします。今回は、「新教育課程説明会」直後であったこともあり、たいへん多くの方からご意見をいただきました。今後の取組に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

- ・図書室がリニューアルしてきれいになったが、さらに充実させていってほしい。
- ・縦割りで他学年との関わりができるのがよい。
- ・学年担任間の連携がスムーズに行えていて、子どもたちのことを十分に引き継がれている印象がある。
- ・先生とクラスの友だち大好き、と楽しそうに言っています。細かいところまでフォローしていただいている。
- ・HPは写真もあって見ていて学校の様子がよく分かる。
- ・子どもに問題があったとき、親身になって関わってくださりアドバイスいただけたことを感謝しています。
- ・夏の暑いとき以外は、休み時間外に出て遊ぶように指導してくださるところがよい。
- ・トラブルが大きくなる前に迅速に対処していただきました。
- ・家では話さない悩みを担任の先生に話したり相談できたりしているので安心している。
- ・子どもたちが朝や下校時しっかり挨拶してくれてうれしい。
- ・いじめシートと個人面談の取組はいじめ防止になり良い。
- ・日々の出来事、授業のことなどいつも楽しそうに話してくれるで充実し安定した学校生活を送っているのだと感じます。
- ・子どもたちが善悪を自分で判断し積極的に活動できるようになるとよい。そのためにはどうしていけばよいか学校・保護者・地域で協力して考えていくべきと思う。まずはあいさつ日本一をめざしましょう！
- ・学校では先生方が子どもたちを叱ってくださっている姿も見られ、ありがとうございます。これからも子どもたちを育てることを第一に考えていただき、保護者もそれに協力していきたいと思います。学校・保護者とも子どもたちの見本となれる姿を見せていきましょう！
- ・行事を学年ごと別の日にされると困ります。1日で終わるようにしていただきたいです。

ご質問への回答

- ・突然の学級閉鎖時は、子どもへの聞き取りにより、予定外の時刻に下校が困難なご家庭には個別電話連絡しています。
- ・カリキュラムマネジメントは各校の実態に応じて行います。
- ・毎日の持ち物の持ち帰りについては個別に担任にご相談ください。
- ・居残り勉強については事前にご家庭とご相談いたします。
- ・来年度の予定については決定次第、学校だより・HPでお知らせします。

学校行事（運動会・学習発表会等）についてのご意見

- ・時間数や安全性など検討された上でこのことで、保護者の立場としては、子どもにとって楽しいことはもちろんその経験から学ぶよう学校にお願いし子どもを励ますことを大事にしたい。
- ・新しい風を桂川小学校に吹き込み、決して守りに入ることなく子どもたちに寄り添い信頼される姿を期待します。
- ・説明会で本校は今後も組体操はしないと明言していただきよかったです。組体操をしなければ感動・絆は得られないのだろうかと思います。桂川は「できないのではなくやらないのだ」とアピールしてもいい。
- ・本校は、すばやく新教育への対応をしようという姿勢はとてもいいと思う。PTA活動も時代に即したものであればいい。
- ・学校行事については学校が決めたことならそれでいいが、毎年色々変えてもいいと思う。
- ・年間500件を上回る事故報告があること、授業時間数等の実態を知れば本校の改革は必要であると理解しました。
- ・組体操の件に関しては、色々な意見があるとは思うが、子どもたちのことを第1に考えての判断だと思う。違った形で子どもたちが成長でき心豊かになる日々の教育を期待している。
- ・ソーラン節や組体操がなくなるのは寂しいですが先生方も同じ気持ちだと思っています。苦渋の選択をしなければならない先生方の決断に従います。
- ・組体操をなくすという新しい方針に賛同します。運動会は親の満足の為ではなく子どもの為にあるべきなので。
- ・他の学校や風潮に流されず、思い切った改革を先陣を切ってやっている点、色々反発はあるでしょうが胸を張って進めていただきたい。子どもは毎日「学校が楽しい」と言っている。一番大切なのはそこだと思います。
- ・組体操に関しては、事故の心配をせずに済むこと、安堵する思いです。子ども本人も子どもの友人にも組体操がなくなってしまい残念に思っている子はいませんでした。
- ・子どもが社会に出る時に身に付けなければならない先のことを見ての判断、成長したわが子を見て感謝しています。

学校運営協議会理事会でいただいたご意見より

- ・組体操を実施しない判断については、時間数と安全の確保という視点で理解できる。
- ・学校行事については学校が決めて、保護者にわかりやすく説明するのがよい。
- ・すべての保護者側が100%納得はできないこともあるかもしれないが、PTAに学校の考えを伝え、同じ方向を向いて進めてほしい。
- ・話し合いの過程が分かる形で示してほしい。
- ・1月の休日参観の際の説明会のような機会をまた作ればよい。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。どのご意見も、今後の桂川小学校の教育に対する大切なお声と受け止め、来年度以降の教育活動へ参考にさせていただきたいと思います。特に学校行事の大きな変更については、今後も丁寧に説明する機会を設けさせていただけたらと思います。

学校では、現在、今年度の教育活動の振り返りをしています。その振り返りをいかして、来年度の新しい体制のもとで教育活動を進めてまいりたいと思います。何卒、ご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。